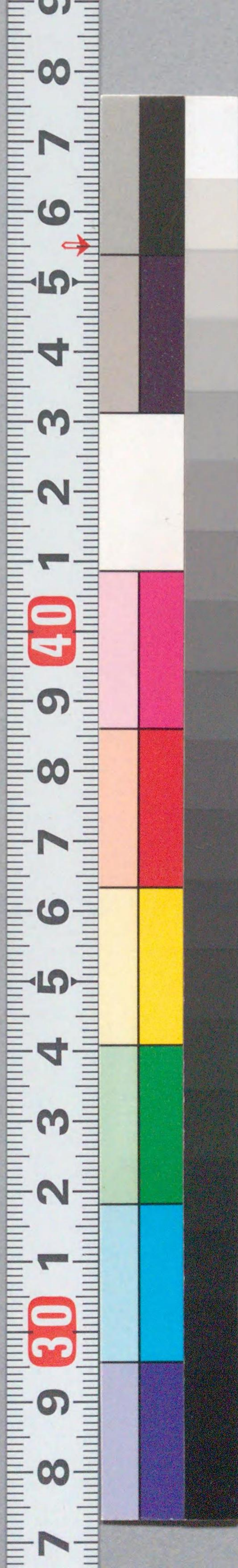


国立国会図書館 根元角舩大全 3巻 208-506



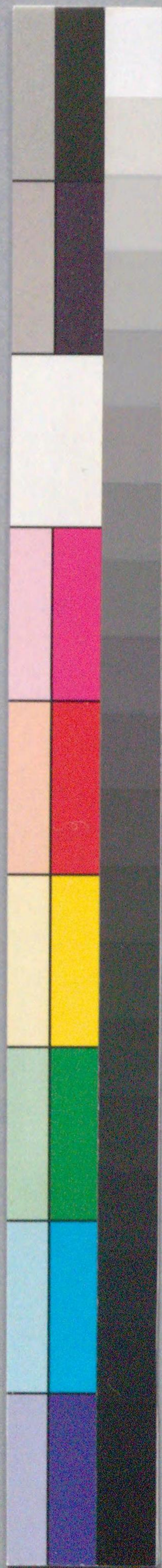
ガラス使用



根元角舩大全  
善書  
寛政二  
蘭徳齋書

208  
506

下







支角能いんこしりつこのとら  
としあるをうらうらしのめんと  
かむりてせきあをあつとふ  
田のてふ神代のむし速御  
雷神は各方神らうを

あやふ  
神事記  
秋  
すまふ  
のむ  
いふ

明治  
十年







系と  
 おの箱小  
 つ久あふ  
 ぞくんせ  
 せうの由せ  
 ぞ  
 あり

大和男  
 菅原経遠



系と  
 おの箱小  
 つ久あふ  
 ぞくんせ  
 せうの由せ  
 ぞ  
 あり

出雲國  
 野見宿禰

人皇十代中興天皇の七年七月廿二日の事たおむひけきやとて  
 さけたりといふ事ありちうしんくも様ちうしんくをひたの  
 角をの刀ありの事おぼしめされおぼしめされ大にたあがりくま  
 と様おぼしめされおぼしめされおぼしめされおぼしめされ  
 すあまらけし様おぼしめされおぼしめされおぼしめされ  
 ぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せ  
 ぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せ  
 ぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せ  
 ぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せぞくんせせうの由せ









































和国兵常盛

小田原のありか  
 ありひて二人  
 のあひこまをさ  
 つてつてそのむま  
 つねのりえり  
 あらららへん  
 むまのつてむら  
 をあけて  
 おしひでが  
 さいまの  
 むまをよこ  
 どりして  
 つらさか  
 こまあけ  
 むまらる

小田原の  
 和国兵常盛



和国兵常盛

小田原のありか  
 ありひて二人  
 のあひこまをさ  
 つてつてそのむま  
 つねのりえり  
 あらららへん  
 むまのつてむら  
 をあけて  
 おしひでが  
 さいまの  
 むまをよこ  
 どりして  
 つらさか  
 こまあけ  
 むまらる



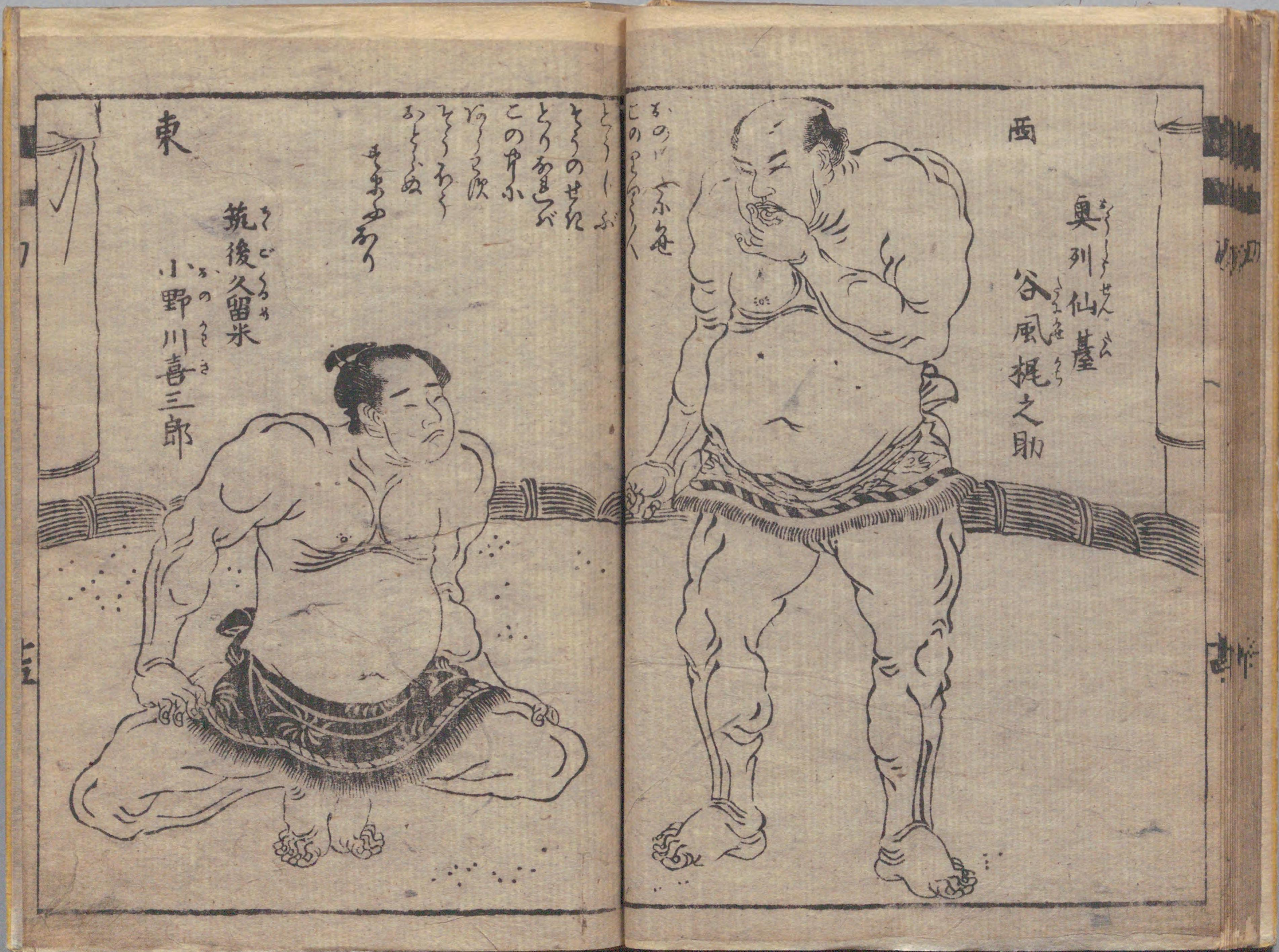












東

筑後久留米  
小野川喜三郎

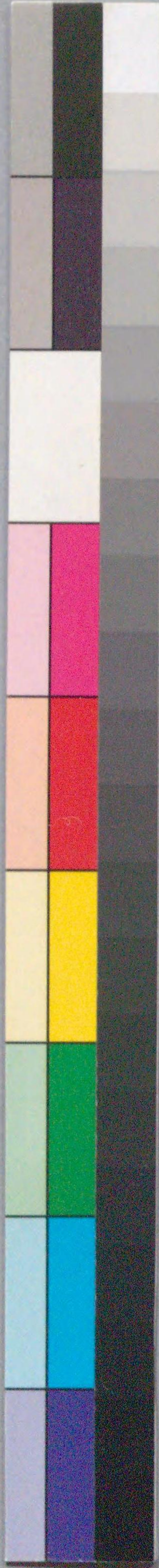
このりふを  
とーいぶ  
とーのせれ  
とーあまご  
この中か  
あまご  
とーあま  
あまご  
あまご  
あまご

西

奥列仙基  
谷風梶之助







七ノ月廿四日  
 野見宿禰末孫  
 吉田進風  
 把後  
 熊くま不ふ作しやうといふ  
 爾徳にんとく五

上古じやうこ行司  
 野見宿禰末孫  
 吉田進風

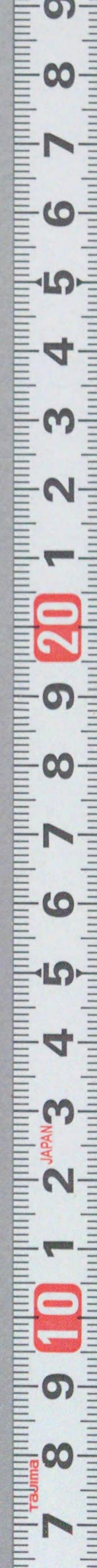
七ノ月廿四日

七ノ月廿四日





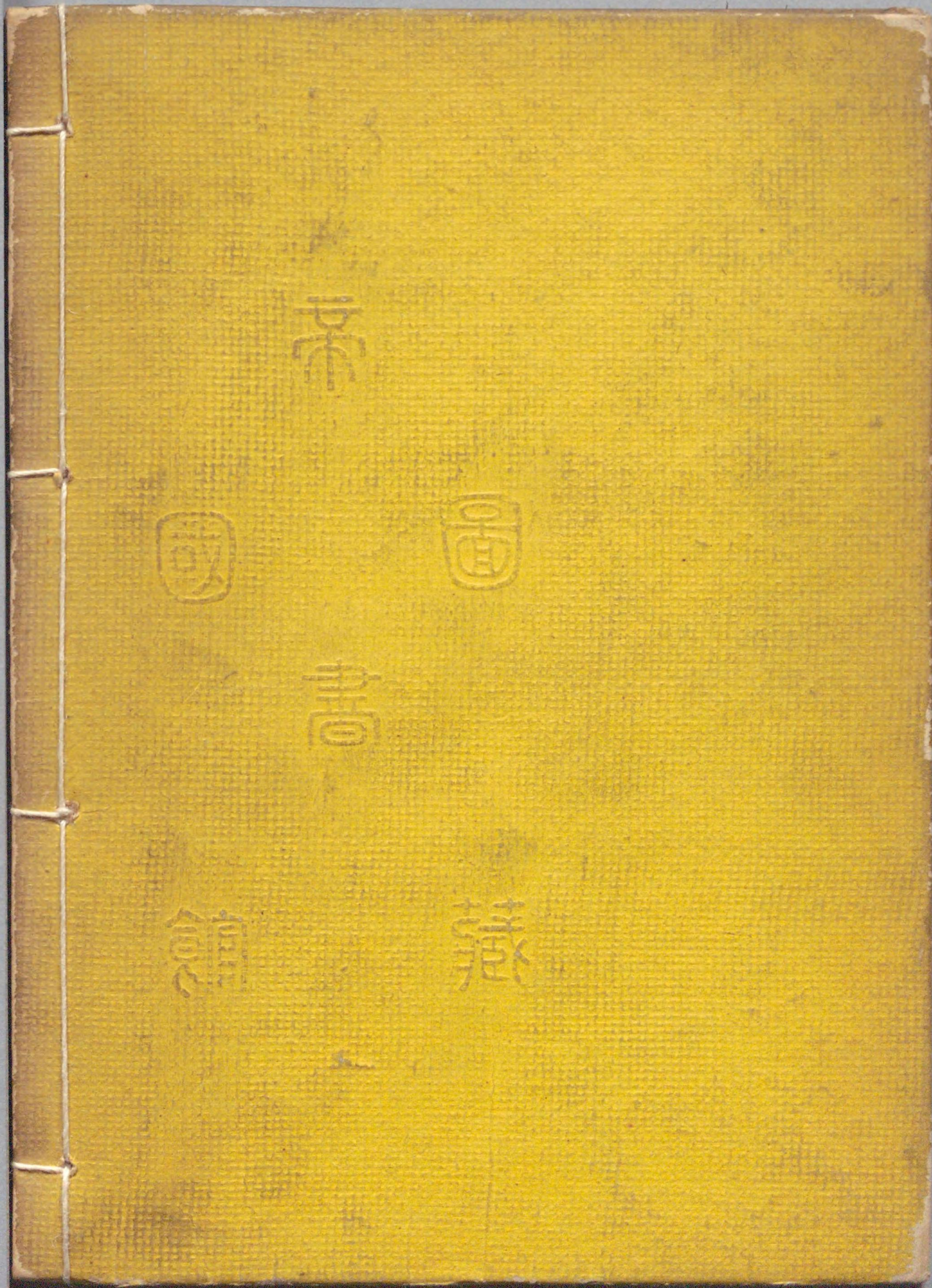
208  
特別  
506







国立国会図書館 根元角觥大全 3巻 208-506



ガラス使用

